

リーディングDXスクール事業【実践事例】

鹿児島市立鹿児島商業高等学校（鹿児島県）【指定校】

【取組内容】 出前授業（小学校）での情報活用人材の育成

授業で身につけた I C T 技術（プログラミング）を地域に還元する活動を行っている。1 年間のスケジュールは以下の通り。

4 月～7 月

- スクラッチ言語の研究
- スクラッチゲーム作成

自分たちでスライド等も準備する。
班に分かれて、工夫を凝らしわかりやすいスライド作成に努めた。

7 月～11 月

- 教材研究
- 教材準備

お寿司屋さん



ご飯をにぎる

魚をのせる

さらにのせる

完成

12 月

- 出前授業
- 出前授業報告書作成

リーディングDXスクール事業【実践事例】

鹿児島市立鹿児島商業高等学校（鹿児島県）【指定校】

【取組内容】 出前授業（小学校）での情報活用人材の育成

令和6年12月に行われた授業風景



3人1組で、15名程度の小学生にプログラミングの授業を行った。
小学生は1人1台タブレットを使用し、プログラミング用アプリを使用して授業を展開した。

電子黒板やプロジェクトタなどを使用して、わかりやすい授業展開を心がけた。

